

〈棚倉町の教育〉

- ①学び（校種）をつなぐ（意識化）
- ②「ほめポイント」の具体化・重点化（具体化）
- ③対話的・肯定的なかかわり（対話で育む）
- ④「自己マネジメント」の育成（自分で決める）
- ⑤「子どもの学びの姿」での評価（評価サイクル）
- ⑥「子どもの学びの姿」の発信（レバレッジポイント）
- ⑦個に応じた指導（個人シート）
- ⑧「子どもの学びの姿」の共有化（共有化）

教育目標

つなげ学びを 創れ未来を

- めざす児童像 えがお かがやき はばたく子
- えがおの子…自己肯定感、自己有用感が高く、認め合う子ども
 - かがやく子…自己を律し、考えてやりとげる子ども
 - はばたく子…自己の将来を見据え、計画的にチャレンジする子ども

〈児童の実態〉

- 人懐っこさ、繊細さがある
- 学んでいることが、生活や将来につながっていることを実感している
- 知っている人に挨拶ができる
- 困難から立ち直る力をつけたい

学校運営協議会・PTA

学校経営理念
(使命・ミッション)

地域学校協働本部

キャリア教育を核として、児童一人一人が「なりたい自分」になるために、学び続ける力、未来を創造する力を育成します。

〈重点方策〉「価値づけ・つなぎ・語らせる」ことを大切にした「肯定的・対話的なかかわり」、「学び方の理解・実感」を大切にした「つなぐ学び」

「確かな知」をつなぐ

- 「学び方」を大切にし、主体性や表現力を高める場の設定
- ICT等を活用したわかりやすい授業づくり
- 教科等の本質（見方・考え方等）に基づいた授業づくり
- 多面的な考えに気づく、対話のある授業づくり
- 「学ぶ意味」を実感できる深い学びのある授業づくり
- 「ほめポイント」の見とりやふり返りのある授業づくり
- 自己マネジメント力を向上させる家庭学習の在り方

「豊かな心」をつなぐ

- 基本的な生活習慣（あいさつ、規律等）の凡事徹底
- キャリア形成と自己実現につながる学級活動・ハッピー&ハッピータイムの工夫
- かわりを深めるたてわり班活動の工夫
- 自己を見つめ、豊かな心を育む道徳科の授業づくり
- キャリア・カウンセリングを大切にしたかわりといじめの早期発見と早期解決
- 感性を磨き、想像力を育成する読書活動の充実

「健全な心身」をつなぐ

- 運動能力を高める体育の授業の工夫と運動身体づくりプログラムの継続的な実施
- 達成感・充実感を味わわせる体育及び体育的行事の工夫（運動会、水泳・持久走・なわとび記録会等）
- 健康な体に関心をもち、自己管理能力を高めようとする場の設定、授業づくり（食育指導、歯科指導、朝のマラソン等）
- 望ましい生活習慣につながる食育指導、情報モラル指導の工夫
- 自ら身を守る力を育む安全教育・防災教育の工夫

「地域（棚倉Love）」をつなぐ

- 棚倉のよさ（自然・文化・人）にふれる生活科・総合的な学習の時間の充実（1～4年）
- 棚倉小の伝統や歴史に誇りをもつ「桜清水」の価値づけと活動の充実（6年）
- 絵画、水墨画、和太鼓等、地域人材による郷土にゆかりのある学習活動の工夫（4～6年）
- SSS（桜清水サポーター）やスマイルの会（元PTA役員等）と連携した教育活動の工夫
- 「チャレキッズ事業」との連携強化

見える化

共有化

「ほめポイント」共有化とキャリア・パスポートの活用

意識化

強化

自己を知り見つめる力
(自己理解・自己管理能力)

- 自分の強みを見つける（低）
- 自分の強みと弱みをつなぐ方法を見つける（中）
- 強みを活用し、弱みへの向き合い方を見つける（高）
- やればできるということを増やす（低）
- 失敗から立ち直る方法を見つける（中）
- 見方を変えて前向きな考え方をもつ（高）

言葉と心でかかわる力
(人間関係形成・社会形成能力)

- 自分からあいさつをする（低）
- 場に応じた態度と言葉遣いで他者と関わる（中）
- 状況に応じたコミュニケーションをとる（高）
- 話を理解しながら聴く（低）
- 他者の考えのよさを取り入れながら取り組む（中）
- 他者の考えを尊重し、協力し合う（高）

考えてやりとげる力
(課題対応能力)

- 疑問や課題を他者と解決する（低）
- 疑問や課題を、これまでの学びをヒントに解く（中）
- 課題解決の方法を工夫して解決する（高）
- 決めたことに粘り強く取り組む（低）
- 取り組みの過程を振り返りながら粘り強く行う（中）
- 課題解決に向けて取り組み続ける努力をする（高）

見通す力
(キャリアプランニング能力)

- 自分のことを一人で行う（低）
- みんなのために、自分ができることを行う（中）
- 様々な生き方を知り、自分ができることを行う（高）
- 学習を進める順序が分かる（低）
- ゴールから逆算した計画の立て方が分かる（中）
- 自分に合う学び方を見つける（高）

心理的安全性のある集団

「何を言っても大丈夫（話しやすさ）」 「困ったときはお互い様（助け合い）」 「とりあえずやってみよう（挑戦）」 「みんな違ってみんないい（多様性）」